News Release

2025 年 10 月 8 日

各　位

愛媛銀行

2025 年度 愛媛銀行寄付講座
松山東雲女子大学・短期大学「現代社会とライフデザイン」
片渕須直氏 公開講演会および映画上映会『この世界の片隅に』の開催について

当行（頭取　西川 義教）は、産学官連携を通じた地域活性化の一環として、2025 年度も愛媛銀行寄付講座松山東雲女子大学・短期大学「現代社会とライフデザイン」を開講しております。講座の一環として、下記のとおり、公開講演会・映画上映会が開催されますので、お知らせします。

記

1. 内容

（1）　公開講演会　　講 師：片渕　須直 氏（アニメーション映画監督・脚本家）
　　テーマ　「戦時中の若い女性たちは“おしゃれ”をどう考えていたのか」
（2）　映画上映会　『この世界の片隅に』

2. 日時

（1）　公開講演会　2025 年 10 月 15 日（水）　17：00～19：30
（2）　映画上映会　2025 年 10 月 22 日（水）　17：00～19：30

3. 場所

松山東雲女子大学・短期大学（松山市桑原 3 丁目 2 番 1 号）
（1）　公開講演会（10 月 15 日）：A 館 1 階 A-1-1
（2）　映画上映会（10 月 22 日）：チャペル

4. 開催目的

本年は戦後 80 年。主人公の若い女性が生きた戦争の時代を、アニメーションで活き活きと描き出した作品『この世界の片隅に』。監督・脚本の片渕須直氏をお迎えする公開講演会と映画上映会を通じて、戦時中の女性たちの生き様から戦争と平和について考えます。

5. その他

チラシのお申込期限は過ぎていますが、当日ご来場での参加も可能です。（席には限りがあります）。

以 上

【お問い合わせ先】　愛媛銀行　企画広報部　　TEL 089(933)1111

愛媛銀行

愛媛銀行 寄付講座

本講演会は、松山東雲女子大学・松山東雲短期大学の愛媛銀行寄付講座「現代社会とライフデザイン」の一環として開催されます。

「この世界の片隅に」監督・脚本

無料 片渕須直氏講演会

共催：公益財団法人松山市男女共同参画推進財団
若者のライフデザイン支援事業

講演テーマ

戦時中の若い女性たちは“おしゃれ”をどう考えていたのか

戦時中に化粧もせず、モンペをはき、防空頭巾を被っていた人たちは現代の私たちとは違う存在だったのでしょうか。そうではなかったのではないか、ということを「おしゃれしたい気持ち」を中心に考えたいと思います。

2025年
10月15日（水） 17:00–19:30

会場 ▶ 松山東雲女子大学・短期大学 A館1階

片渕須直 かたぶち すなお

1960年生。アニメーション映画監督。日本大学芸術学部特任教授・上席研究員。監督作はTVシリーズ『名犬ラッシー』(96)、『BLACK LAGOON』(06)、長編『アリーテ姫』(01)、『マイマイ新子と千年の魔法』(09)、『この世界の片隅に』(16)、『この世界の（さらにいくつもの）片隅に』(19)など。疫病の中に生きる千年前の人々を描く『つるばみ色のなぎ子たち』を制作中。

無料 「この世界の片隅に」映画上映会

© 2019こうの史代・コアミックス /「この世界の片隅に」製作委員会

2025年
10月22日（水） 17:00–19:30

会場 ▶ 松山東雲女子大学・短期大学 チャペル

作品解説

1944（昭和19）年2月、18歳のすずは、広島から呉へ嫁ぎ、見知らぬ土地で妻となった。配給物資がだんだん減っていく中でも、工夫を凝らして食卓をにぎわせ、衣服を作り直し、時には好きな絵を描き、毎日のくらしを積み重ねていくが…。
片渕監督は、徹底した原作追及、資料探求、現地調査、ヒアリングを積み重ね、主人公の生きた世界をリアルに活き活きと描き出した。2016年の公開後、約3年間続けてロングラン上映される異例のヒットを記録し、国内外で高い評価を受けた傑作アニメーション。

（上映時間129分）

お申し込み

お申し込みはこちらの二次元バーコードから

申込受付期間
8月16日～10月1日

お問い合わせ

松山東雲女子大学
松山東雲短期大学
〒790-8531 松山市桑原3丁目2-1
TEL 089（931）6211
駐車場有（駐車台数に限りがあるため、できるだけ公共交通機関をご利用ください）

主催：松山東雲女子大学・松山東雲短期大学